

# **福岡県移住者子弟留学生**

## **第 2 回報告書（9 月）**

### **テーマ**

**「この夏のこと」**

## ブラジル福岡県人会

太田 砥綿 ジュリア 留理

## 九州大学大学院 芸術工学府

この夏は7月末から始まりました。7月から9月までだんだん気温が上がり始め、暑くなってきました。日本の気温はブラジルのサンパウロと比べたらそんなに変わらないけど、湿度が高いので、こんなに熱量の高い感覚を感じたのは初めてでした。

大学の夏休みは8月から9月まででした。8月の初めに千葉市に親戚の家に行って、数年間会ってないので、また会えて良かったです。親戚の家は東京の近くにあるので、初めて世界最大の都市を知ることができました。東京は、世界最大の都市であり、高いビルや多くの車があるにもかかわらず、街のいたるところに存在する自然の多さに驚かされました。また、建築に関しても、美術館や様々な建物など、見どころが多い街です。様々な建築の建物を見に行って、ブラジルの大学で授業中に見た写真でしか知らなかった、有名な建築家が建てた場所を見ることができました。東京に感動しました！

東京の後、友達と一緒に富士山に登りました。富士山に登ってから下るまで14時間でした。頂上からの眺めはとても美しいので、登るのが難しかったことを忘れていました。一生忘れられない、一世一代の体験でした。

富士山の後、名古屋に行きました。名古屋はブラジルの友達がいる街なので、彼と会って、一緒に街を見に行きました。名古屋はブラジル人が多いので、駅にポルトガル語の看板があるのも面白かったです。

次に行ったところは大阪でした。大阪で色々なところに行きましたが、一番気に入ったのは、水族館でした。水族館に入って、すぐのところトンネルがあり、そこでは横にも上にも魚を見ることができるようになっています。私はこの場所をとても美しいと感じました。また、水族館が混んでいなかったので、水族館内を快適に歩くことができました。大阪は京都と奈良の近くにあるところだから、大阪に泊まってその二つの場所に見に行きました。京都は福岡より暑くて、吃驚しました。とても暑かったのですが、私が訪れた場所の中で最も美しい場所の一つでした。たくさん神社見に行ったり、街を歩いて見たりとてもきれいな場所だと思いました。

広島にも行って、広島平和記念資料館に行きました。この博物館を訪れると、原爆が引き起こした影響を詳しく知ることができ、とても悲しい気持ちになりました。しかし、悲しいことではありますが、このようなことが二度と起こらないように、歴史を理解することは重要です。でも、広島に悲しいこともあったし、良いものもありました。例えば、街はとても静かで平和であり、人々もとても親切です。8月末に福岡に戻って流灌頂夏祭りに行って、博多の歴史は多くのことを学んで、浴衣も着ることができました。

この夏休みには、友達と旅行するだけでなく、いくつかの博物館、城、神社を訪れ、日本の文化、歴史、建築について多くのことを学んだので、素晴らしい経験をしました。また、各場所の名物を食べて、初めて食べた料理もありました。それに、各地を訪れるのに、普通列車で行ったので、旅程にメインとして含まれていない日本の多くの場所を見ることができ、美しい景色も見ることができました。新しい場所を訪れて、日本の建築や文化についてもっと学びたいと思っています。

## 在ボリビア福岡県人会

林 直人 ダニエル

九州産業大学 芸術学部

大学の授業も7月末に終わり、8月の旅行に備えて準備をしました。

最初に約6年間に会ってない埼玉県に住んでいるおじさんのところに行って彼と牛久大仏と、日光東照宮と横浜に行きました。彼の家族はとても親切でおいしいものをいっぱい食べさせてくれました。

次に僕が4歳のころから会ってない東京に住んでいるおばさんのところへ行き、彼女は三か月前に亡くなった僕のおじいちゃんが好きで通った円覚寺と鎌倉に連れて行って彼を近くに感じる事ができました。そのあとは友達と合流し、東京のいろんな場所を観光しました。具体的に言うと新宿、上野、原宿、渋谷、豊洲、お台場、銀座、六本木、浅草の観光スポットを一週間見て回りました。

山の日の前夜に富士山をほかの留学生と一緒に登りました。日の出が見たかったので頑張って山頂に着き、その日見た景色は一生忘れられないくらいきれいでボリビアの家族や友達にビデオ電話して太陽が遠くから上がってくる場所を見せました。下りは登りより厳しくて、真夏だったのでとても暑く、汗びっしょりなまま下山し、山梨県で一泊してとても疲れてたので合計12時間寝てしまいました。

次の日に電車で名古屋まで行きました。名古屋ではリタケの森、名古屋城、大須と色々な観光スポットに行きました。名古屋から大阪まで行って、奈良県が近かったため東大寺と奈良公園に行きました。鹿も見れてとても楽しい一日でした。大阪ではおいしいものばかり食べてめちゃくちゃ暑かったですが難波八坂神社、道頓堀、海遊館、万博記念公園、大阪城、梅田、ユニバーサルスタジオジャパンに行きました。京都も近かったので朝早く起きて嵐山竹林の小径、金閣寺、平安神宮、清水寺、千本鳥居を見ました。

次の日に大阪から広島まで行き、広島では平和記念公園にある原爆ドーム、平和の灯、平和記念資料館に行って原爆による被害を見て正直涙が止まりませんでした。悲しい出来事ですが、今の広島を見て人々は前に進むしかないということを実感しました。その他にも広島城に行って、この旅で日本のお城が大好きだと気づきました。特にお城を眺めてその時代の日本人の暮らしや周りにあったものを頭に浮かべるのに夢中になって時間が飛んでしまいます。できれば東北にあるお城も見たいです。

広島からようやく福岡に着いて早速次の日に福岡地区家族会のお誘いで博多の歴史や文化に触れるために大浜流灌頂のお祭りに参加しました。浴衣を着てお祭りを体験することができてとてもうれしかったです。

他にも八女市に住んでいる親戚とやっと会えてディズニーオンアイスショーを見に行きました。幼いころから見てきたキャラクター達が目の前で氷の上を滑っているのに感動して親戚には感謝の気持ちでいっぱいです。

9月が始まってボリビアから日本に移住した幼なじみが集まるようだったので僕も合流しようと三日間東京に行きました。その友達とは5年間会ってなくて一緒にいる時間が短かったので出来るだけ東京で遊んで昔の話とか今はそれぞれ何をやっているのかと口が止まらなかった一日でとっても楽しかったです。次はみんなが福岡に来ると約束してくれたのでワクワクしながらその時を待っています。

夏休みが終わる前に電車のチケットが一枚残っていたのでそれを利用して熊本まで行きました。熊本城と水前寺成趣園に行き、福岡に帰る前に温泉にも入って思いっきり夏休みを満喫することができました。

## メキシコ福岡県人会

川島 麻耶

### 九州大学大学院 人間環境学府

川島麻耶です。福岡へ来日してから5ヶ月が経ちました。大学も前期の授業が終わり、夏休みがきました。研究室では先生からも休みをもらえたことで、他の県費留学生たちと日本の夏のイベントへ行ったり、旅行も行ったりしました。この夏休みは楽しく過ごす他にも、研究に役立つ情報や知識をたくさん得ることもできました。

最初に1ヶ月かけて習った浴衣の着付けを通して、浴衣でいろんな夏祭りに参加しました。特に印象的だったのが、大浜流灌頂夏祭り、秋田竿燈まつりと久留米の花火大会でした。

大浜流灌頂夏祭りは、家族会の招待であり、博多百年町家の見学にも参加させてもらいました。博多小学校に集合して、そこから立石さん夫婦に博多の歴史案内をしてもらいました。町中に博多の歴史が展示されており、博多百年町家では昔の3Dマップや写真がありましたので、わかりやすかったです。案内後にはお祭りが始まり、大浜流灌頂夏祭りの伝統、大灯籠も飾れていました。

江戸時代から行われている秋田県の伝統、秋田竿燈まつりへも行きました。男性たちが長さ12m、重さ50キロ以上の46個の提灯を吊るし、和太鼓と人々の応援の声に肩、腰、手のひらや額に提灯をのせる技を見せてくれました。子供たちも小さい提灯で参加していました。風や少しバランスをくずして観客に倒れそうな時のアドレナリンや実際倒れてもみんな一生懸命また上げていくチームワークも感動的でした。

久留米の花火大会も素晴らしかったです。花火が上げられる川の近くに座って見ました。こんなに大きく、綺麗な花火を見るのは人生初でした。

夏休み中でも弓道の稽古は続けていました。12月の初段の審査へ向けて頑張っています。大学ではQUESPAと言うラテンサークルに入っているので、ラテンに興味がある日本人と留学生さんと一緒にさまざまな活動をしました。例えば、ラテン料理会、ランゲージテーブル(LANGUAGE TABLE)や LOTERIA 大会などしました。みんな自分の文化をお互い教え合える場があります。

夏というと、台風です。人生初めて福岡で台風を経験することができました。台風は危ない事でもあります、その中でも少しワクワクする自分もいました。通報から事前に食料品買ったり、窓やドアの固定、外にあるものを閉まったりする準備もしました。台風が来ている時は、寮でみんなとテレビ見たり、遊んだりしていました。

他にとてもいいニュースがありました。家族会の方々が私の故郷である田主丸町で親戚探しを手伝ってもらい、家族から聞いた情報を基に調べてもらった結果、私の祖父の遠い親戚

を見つけることができました。来月訪問する予定で、私も相手もとても楽しみにしていて、どんな面白い話が出てくるのかワクワクです。

私はアートが好きなので、草間彌生美術館や九州国立博物館で葛飾北斎の特別展覧会へ行きました。昔と現代のアーティストには違いも共通点もあり、それを探っていくのがとても楽しいです。葛飾北斎さんが83歳から一年間描き続けた219枚のライオン獅子図と獅子舞の人物図がお気に入りです。自分の誕生日に描かれたのもありまして、なんとなく北斎さんとの繋がりができたと自分なりに考え込むことができました。

みんなで富士山へ登りました。登りと降りの時間は長いことでも、天辺で見る朝日は感動的で登った価値はありました。頂上久須の神社でお守りを買って、温かいおでんを食べました。登山中、いろんな国の人たちに出会って、私の町であるモンテレイの人とも会いびっくりしました。

富士山の後は関西地方で旅行をしました。大阪城の中では豊臣秀吉と織田信長の話が丁寧に説明されていて、子供たちや外国人でもわかりやすかったです。第二次世界大戦の広島原爆に関して関心があったため、広島へ行ったときには記念館へ訪問しました。中には心が痛む衝撃的な映像や実物が置かれていて衝撃的でした。悲しいストーリーを読みながら、戦争とは本当に恐ろしくて絶対にやってはいけないことだと思いました。現在、私は難民の子供たちに関する研究をしているので、とても勉強になりました。この研究で今の難民問題に役に立つようになればといいなと願っています。

今年の夏はありがたく、とても日本らしい夏休みを迎えることができました。メキシコ県人会には毎月やったこと、行ったところの説明や写真を日記のように見せています。県人会の皆さんも私と一緒に学びながら、楽しんでくれているようでよかったです。毎日が特別な日でなくても、ときには美味しいところへ食べに行ったり、夜ランニングしたり、日々のことや面白い話をしたりするのが本当に楽しいです。もうすぐ秋が来るので、また楽しみにしています。

## ペルー福岡県人会

### 古賀 金子 メグミ アレハンドラ

#### 九州産業大学 芸術学部

7月末から9月中旬まで大学は夏休みでした。誰もが日本の夏について警告してくれたが、それでも私は驚いた。とても暑かったし、こんな天気は今まであったけど、こんなに夏を過ごすのは初めてだった。蒸し暑くて大変でしたが、思い出いっぱい楽しい夏休みを過ごすことができました。

7月、まだ夏休みは始まっていませんが、暑くなってきたので夏っぽい活動が出来ました。トレーニングを終えて自分で浴衣を着て、家族会と一緒に神社仏閣を訪ねました。それは私の夏のお気に入りの瞬間の1つで、たくさんの楽しみを持ち、写真を撮りながら、日本についてもっと学ぶことができました。大学の同級生とのバドミントン対決にも参加しました。とても楽しく、先生方も参加してくださいました。驚いたのは、同級生がバドミントンをするのが上手だったことです。そして、夏休みが始まると親戚に会いに長崎へ旅行に行きました。親戚のおかげで、長崎について良くも悪くも多くのことを学び、おいしい名物をたくさん食べ、夏休みの宿題のためにたくさんの写真を撮りました。今月中に花火大会に行きました。8月は最も暑くて忙しい月でしたが、友人、親戚、家族と楽しい時間を過ごしながら、知識を深め、初めての経験をたくさんしました。私は祭りに行き、浴衣を着て、人生で見た中で最高の花火を見ました。祭りの定番をたくさん食べて、まつりの雰囲気を楽しみました。PayPayドームで初めての野球の試合見に行きました。ソフトバンクホークスは地元チームなので、勝ってよかったです。日本のスポーツ文化を見るのは面白かったです。福岡の親戚とお盆を過ごして、ひいおばあちゃんが住んでいた場所に連れて行ってくれたことにも感謝しています。自分の祖先の一部や家族の出身地を見ることができてうれしかったです。お盆の後、親戚と家族に会うために大阪に行きました。数日間リラックスして、久しぶりに母の手料理を食べました。それから他の県費たちと一緒に広島に行きました。長崎と同じように、原爆資料館は見るのがつらいものでしたが、出来れば行かなければならない場所だと思います。そして、有名な観光地である宮島にも行き、美味しい物を食べ、友だちと楽しい時間を過ごしました。広島の後、親戚を訪ねるために家族と一緒に富士市に行きました。残念ながら、曇っていたので富士山の全貌はあまり見えませんが、大阪に戻った時に、駅で写真を撮ることができました。9月、新学期の準備をするために福岡に戻ってきました。久しぶりに先生に日本語が上達したと褒められ、とてもうれしかったです。

日本の夏を経験するのは素晴らしいです。日本の文化について色々な事を学んで、美しい景色を見る事が出来ました。とても蒸し暑いですが、日本の夏の雰囲気が大好きです。澄み切った青空、蝉の鳴き声、太陽の輝きなど、本当に大切にしてきた要素です。それに加えて、お祭り、バーベキュー、ラムネ、花火大会、ピクニック、ソフトクリーム、旅行、浴衣など、夏らしい活動、イベント、物事がたくさんあって面白いと思いました。最高の夏でした。



## ハワイ福岡県人会

仲村 せり ちよ

福岡大学 理学部

8月は多くの経験で成長ができました。

8月の最初の日曜日、8月7日、福岡大学の科学部はオープンハウスがあり、私は、端山先生の研究室のテーブルで手伝いました。発表テーブルの上にあったモデルは、KAGRAの模型で、KAGRA望遠鏡のデータの取り方を説明しました。重力波望遠鏡はマイケルソン干渉計という発明で作られています。マイケルソン干渉計はハワイの大学で勉強しましたが、日本語では全然説明できませんでしたので、他の研究者が日本語の説明を教えてくれて、光はレーザーから出て、鏡に映していると教えてくれました。この鏡は半反射鏡なので、2つのビームに分けられます。それで、KAGRAには3キロメートル先で、もう一度鏡に映して、二つのビームがまた1つに戻り、ここのデータを取ります。このように自分が携わっている研究について話すことができる日を過ごしました。

私は子供の時から、ファンタジーの作家に憧れました。中でも、宮崎駿先生のが好きで、初めて見たジブリ映画は「千と千尋の神隠し」でした。宮崎先生が作った世界とストーリー性は本当に好きで、ジブリの映画の様な世界を作ることが夢でした。それで、今回、ジブリ美術館に行き、とても感動しました。美術館に入って、夢のようでした。「天空の城ラピュタ」に出たロボットのキャラクターが屋上にいて、興奮しました。一番大好きなキャラクターがファンタジー世界からこの世界に入ってきた感じで、自分の創造力を動かしました。ジブリ美術館に入る経験と名古屋にある本屋での経験は、私の子供の頃の創造力を呼び戻しました。本屋で可愛くて、情報量の多いブラックホールの本を見つけました。基礎的なことが書いている情報本で、とても魅力的でした。私はいつかこの本の様に、小説を書く目標も持っています。若者、初級者に宇宙の難しさ、美しさを教えたいです。そのため、子供の頃の創造力を取り戻したいです。

そして、今月は、他の県費留学生達と富士山に登りました。夜8時頃、8時間登山が始まりました。登るにつれて、気温がどんどん涼しくなり、ますます厳しくなりました。頑張って進んで、頂上に着いて、日の出に間に合いました。太陽は上がっている中、綿雲は集まって、太陽への道を作りました。景色はすごく美しかったです。本当に一期一会のことです。

8月25日からは、研究旅行に行ってきました。富山県にあるKAGRA望遠鏡のところに行きました。25日の午後、先生は富山県と岐阜県の境の山に案内してくれて、最初、ひだ宇宙科学館カミオカラボにあるディスプレイを見ました。この科学館はKAGRA望遠鏡のプロジェクトとカミオカのニュートリノの研究について説明されていました。宇宙とニュートリノのイラストは美しかったです。

26日は、KAGRAコントロール室で、KAGRAのon-siteチームに会いました。私が研究しているプロジェクトを発表してから、望遠鏡を案内してくれました。カグラはデータ保存のし方と画像の変換し方を習いました。レンズから3キロメートルの距離の望遠鏡の鏡まで連れていってもらい、望遠鏡の状態をチェックするところも教えてくれました。それで、onsiteのメンバーたちの仕事に感動しました。

この夏休み、いろいろなことを経験でき、自分が成長していることが分かりました。